

全国漢籍データベースから NII総合目録データベースへの データ収録について

国立情報学研究所開発・事業部コンテンツ課

平成15年3月14日

全国漢籍データベース

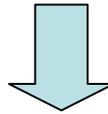
- 中国固有の学術体系に則り、伝統的な四部分類を採用して編纂してきた従来の漢籍目録と整合性をもつ
- 本の内容に即した単位で記録を作成する伝統的な漢籍目録

NII総合目録データベース

- 標準的な目録規則(日本目録規則)によった目録データの作成
- 書誌情報の共有(共同分担目録) = 1記述対象1書誌レコード
- 書誌レコード単位
単行書誌単位と集合書誌単位

NII和漢古書等の取扱い

- 資料特性に合わせた書誌レコードの取扱い
- 「和漢古書に関する取扱い」決定(平成15年3月)



- 漢籍は、民国(1912年)以前を和漢古書として、「記述対象資料毎に別書誌レコードを作成する。」

両データベースの連携

NIIの「和漢古書に関する取扱い」により、次のことが可能となった

全国漢籍データベース収録の漢籍レコード

↓ (1対1)

NII総合目録データベース目録レコード

ハイパーリンクによる相互参照

全国漢籍DBWeb ↔ NACSIS-Webcat

データ移植の検討(1)

- 全国漢籍データベースからNII総合目録データベースへのデータ移植の検討
- 漢籍データベース共同研究会(平成14年5月～1月, 6回開催)
京都大学人文科学研究所附属漢字情報研究センター
京都大学附属図書館
国立情報学研究所
- 対象は, 京大人文研所蔵の資料

データ移植の検討(2)

検討項目

- 書誌単位の取扱い 2階層,3階層についてもNII総合目録DBの書誌単位の合わせて変換
- タイトルでの「増」「即」の取扱い 総合タイトルのない書誌
- 責任表示の取扱い 記録せず
- 著者名典拠フィールドでの王朝名,役割表示(撰,輯等)の取扱い 記録するが,リンク形成はなし
- 出版地,出版者 両方を出版者フィールドに記録
- ヨミ ピンインのみを記録。検索キーはフルタイトルキー

データ移植の検討(3)

検討項目

- IDENTフィールドに, 全国漢籍DBへのリンクを記録
- 民国以降の近代書の取扱い 所蔵自動登録ソフトによる突合せ処理
- 所蔵レコードの記録 全国漢籍DBへのリンク記録フィールドの検討(刷の注記:CPYNT)
- 格納ファイル 所蔵付きレコードとして, RECONファイルへの登録

今後の計画

- 全国漢籍データベースからのレコード変換
- NII総合目録データベースへの収録テスト
- NACSIS-Webcat 所蔵レコードからのハイパーリンク対応
- 京大人文研所蔵漢籍以外の資料への適用可能性の検討

デモンストレーション

- マニュアル作成したレコードによる例示
- NACSIS-Webcatへの収録レコード例
- 全国漢籍データベースの収録レコード
- ハイパーリンクによる相互参照